



## 2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月30日

東

上場会社名 東洋テック株式会社 上場取引所  
 コード番号 9686 URL <https://www.toyo-tec.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 博之  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理本部長 (氏名) 入浦 直仁 (TEL) 06-6563-2111  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無 ( — )

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	11,727	55.2	912	—	964	—	694	—
2025年3月期第1四半期	7,554	2.2	4	△96.8	26	△85.2	△71	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 754百万円( 343.5%) 2025年3月期第1四半期 170百万円( △17.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	66.97	—
2025年3月期第1四半期	△6.95	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	40,685	22,294	54.8
2025年3月期	38,798	21,738	56.0

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 22,294百万円 2025年3月期 21,738百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,180	17.9	2,015	92.1	2,050	92.8	1,100	58.8	106.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 -社(社名) - 、除外 -社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期1Q	11,440,000株	2025年3月期	11,440,000株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年3月期1Q	1,072,226株	2025年3月期	1,084,021株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期1Q	10,363,836株	2025年3月期1Q	10,278,786株
------------	-------------	------------	-------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因等により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

## 1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況

### (1) 経営成績に関する説明

4月から開幕した「2025大阪・関西万博」関連の受注が業績に大きく寄与し、また前期中にグループ入りしたアムスグループ及び関西ユナイテッドプロテクションの売上が期初から計上されるなど、警備事業全般が堅調に推移し大幅な増収となりました。その結果、売上高は11,727百万円（前年同四半期比4,173百万円の増収）となりました。

前述の「2025大阪・関西万博」やM&A効果に加え、継続的に取り組んでいる価格改定や不採算取引の見直しなどの効果により、物価高騰に伴うコストアップや3年連続で実施したベアによる人件費上昇を吸収し、収益性が改善しました。その結果、営業利益912百万円（前年同四半期比908百万円増）、経常利益964百万円（前年同四半期比938百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益694百万円（前年同四半期比765百万円増）となりました。

事業セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### (警備事業)

警備事業におきましては、「2025大阪・関西万博」関連売上が大きく寄与。前期第一四半期はM&A費用により警備事業は赤字スタートになっていましたが、今期は一過性の費用の発生もなく安定した推移となっています。

その結果、警備事業の売上高（セグメント間の内部売上高又は振替高は除く。）は、9,226百万円（前年同四半期比4,041百万円、77.9%増）、セグメント利益は765百万円（前年同四半期比804百万円増）となりました。

#### (ビル管理事業)

ビル管理事業におきましては、「2025大阪・関西万博」関連売上を計上し、前期の大口不採算先解約分をカバーしました。また、改修工事提案フローや価格改定の取り組みが定着し収益性も改善しております。

その結果、ビル管理事業の売上高（セグメント間の内部売上高又は振替高は除く。）は、2,390百万円（前年同四半期比151百万円、6.8%増）、セグメント利益は118百万円（前年同四半期比102百万円増）となりました。

#### (不動産事業)

不動産事業におきましては、2025年3月に賃貸マンション1棟を売却したことにより、売上利益ともに微減となりましたが、不動産賃貸部門は引き続き安定的に推移しております。

その結果、不動産事業の売上高（セグメント間の内部売上高又は振替高は除く。）は、110百万円（前年同四半期比△19百万円、15.0%減）、セグメント利益は25百万円（前年同四半期比14百万円減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

##### (流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、17,624百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,905百万円増加しました。その主な要因は、現金及び預金が970百万円、ATM管理業務にかかる受託現預金が18百万円それぞれ減少しましたが、一方で受取手形、売掛金及び契約資産が2,720百万円、貯蔵品が10百万円、その他流動資産（未収入金等）が168百万円それぞれ増加したことによるものです。

##### (固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、23,061百万円となり、前連結会計年度末に比べ17百万円減少しました。その主な要因は、投資有価証券が76百万円、その他（差入保証金等）が73百万円それぞれ増加しましたが、一方で建物及び構築物が53百万円、のれんが69百万円、建設仮勘定が14百万円、その他（その他無形資産等）が27百万円それぞれ減少したことによるものです。

(負債)

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、9,417百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,356百万円増加しました。その主な要因は、買掛金が127百万円、未払法人税等が253百万円、賞与引当金が246百万円それぞれ減少しましたが、一方で短期借入金が1,015百万円、契約負債が85百万円、預り金が128百万円、その他流動負債（未払費用等）が782百万円それぞれ増加したことによるものです。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、8,974百万円となり、前連結会計年度末に比べ25百万円減少しました。その主な要因は、繰延税金負債が134百万円増加しましたが、一方で長期借入金が149百万円、リース債務が13百万円それぞれ減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、22,294百万円となり、前連結会計年度末に比べ556百万円増加しました。

なお、自己資本比率は、前連結会計年度末の56.0%から1.2ポイント減の54.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2025年5月14日の「2025年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,894,517	5,924,297
受託現預金	3,727,349	3,708,668
受取手形、売掛金及び契約資産	3,429,094	6,149,404
商品	11,267	9,950
貯蔵品	427,672	438,340
その他	1,232,408	1,400,605
貸倒引当金	△2,469	△6,411
流動資産合計	15,719,840	17,624,855
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,427,362	4,374,210
機械装置及び運搬具（純額）	2,375,003	2,395,763
土地	5,973,394	5,973,394
建設仮勘定	120,319	106,309
その他（純額）	624,759	604,257
有形固定資産合計	13,520,840	13,453,934
無形固定資産		
ソフトウェア	210,847	209,403
のれん	2,794,996	2,725,258
その他	782,868	755,684
無形固定資産合計	3,788,713	3,690,346
投資その他の資産		
投資有価証券	4,166,451	4,242,600
繰延税金資産	187,689	182,065
退職給付に係る資産	559,805	566,460
その他	862,161	935,523
貸倒引当金	△6,905	△9,866
投資その他の資産合計	5,769,202	5,916,781
固定資産合計	23,078,755	23,061,062
資産合計	38,798,596	40,685,918

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	287,777	160,132
短期借入金	1,645,000	2,660,000
1年内返済予定の長期借入金	599,184	599,184
リース債務	53,633	53,595
未払法人税等	554,408	300,725
契約負債	305,654	391,279
預り金	852,307	980,850
賞与引当金	646,475	399,851
役員賞与引当金	35,511	9,001
その他	3,080,725	3,862,763
流動負債合計	8,060,678	9,417,383
固定負債		
社債	1,500,000	1,500,000
長期借入金	5,331,248	5,181,452
リース債務	330,189	316,739
長期契約負債	219,943	225,085
繰延税金負債	357,815	492,243
株式給付引当金	70,685	79,961
退職給付に係る負債	739,838	735,060
その他	449,943	443,687
固定負債合計	8,999,663	8,974,230
負債合計	17,060,342	18,391,614
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,618,000	4,618,000
資本剰余金	8,683,109	8,683,109
利益剰余金	9,510,351	9,990,713
自己株式	△1,026,198	△1,010,736
株主資本合計	21,785,262	22,281,086
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,256,628	1,322,690
土地再評価差額金	△1,362,016	△1,362,016
退職給付に係る調整累計額	58,377	52,543
その他の包括利益累計額合計	△47,009	13,217
純資産合計	21,738,253	22,294,304
負債純資産合計	38,798,596	40,685,918

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
売上高	7,554,451	11,727,975
売上原価	6,073,869	9,446,213
売上総利益	1,480,581	2,281,761
販売費及び一般管理費	1,476,029	1,369,102
営業利益	4,551	912,659
営業外収益		
受取利息	25	618
受取配当金	45,850	52,180
その他	6,916	21,625
営業外収益合計	52,792	74,424
営業外費用		
支払利息	13,224	18,517
その他	18,069	4,084
営業外費用合計	31,294	22,601
経常利益	26,050	964,482
特別利益		
投資有価証券売却益	-	94,813
特別利益合計	-	94,813
特別損失		
固定資産除却損	14,842	11,532
訴訟関連損失	12,248	3,905
特別損失合計	27,091	15,437
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,041	1,043,858
法人税、住民税及び事業税	45,300	238,547
法人税等調整額	25,111	111,212
法人税等合計	70,411	349,759
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△71,452	694,099
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△71,452	694,099

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△71,452	694,099
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	241,832	66,061
退職給付に係る調整額	△291	△5,834
その他の包括利益合計	241,541	60,227
四半期包括利益	170,088	754,326
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	170,088	754,326
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	警備事業	ビル管理事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,185,624	2,239,237	129,588	7,554,451	—	7,554,451
セグメント間の内部 売上高又は振替高	22,112	199,705	4,200	226,018	△226,018	—
計	5,207,737	2,438,943	133,788	7,780,469	△226,018	7,554,451
セグメント利益 又は損失 (△)	△38,918	15,561	40,313	16,956	△12,404	4,551

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間の取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

前第1四半期連結累計期間より、アムス・セキュリティサービス株式会社(大阪市)、アムス・セキュリティサービス株式会社(京都府福知山市)、アムス・シークレットサービス株式会社及び関西ユナイテッドプロテクション株式会社の発行済株式の全部を取得したため、同社を連結の範囲に含めております。これにより、警備事業セグメントにおいて、のれんの増加額は2,792,851千円となりました。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	警備事業	ビル管理事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,226,991	2,390,872	110,110	11,727,975	—	11,727,975
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,600	179,903	3,600	196,104	△196,104	—
計	9,239,592	2,570,776	113,710	11,924,079	△196,104	11,727,975
セグメント利益	765,345	118,420	25,467	909,233	3,426	912,659

(注) 1 セグメント利益の調整額は、セグメント間の取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	282,416千円	296,702千円
のれんの償却額	19,303千円	69,738千円